

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	3290400161		
法人名	社会福祉法人神門福祉会		
事業所名	認知症対応型共同生活介護グループホームかんの里		
所在地	島根県出雲市神門町13番地5		
自己評価作成日	平成24年12月7日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaizokensaku.jp/32/index.php?action_kouhyou_detail_2012_022_kani=true&ligvogyoCd=3290400161-00&PrefCd=32&VersionCd=
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	有限会社 保健情報サービス		
所在地	鳥取県米子市西福原2-1-1YNT第10ビル111号		
訪問調査日	平成24年12月13日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

かんの里は地域と共に歩む施設を目指している。年々地域の方との交流が親密になり、散歩していると気軽に声をかけて下さったり、又、地域の方が散歩中に立ち寄ってくださる事もある。地域行事への参加、年2回の施設行事(納涼祭、文化祭)、地元幼稚園、保育園、学童クラブとの交流、地域ボランティアの受け入れが定着した。日々の支援では食事づくり、掃除、買い物等、利用者が一緒に行くこととし、昔からの手づくり加工食品(吊るし柿、干し大根、味噌作り)作りも利用者の方に教わりながら行っている。地域との関係作りは、今年度から地域密着型サービスの在り方について施設方針として、「地域の個人と利用者個人のお付き合い」が重要であるとの考察のもと実践を行っている。社会貢献としては、専門学校からの在宅サービス実習の受け入れや学生ボランティアの受け入れを積極的に行い職員の普段の利用者への関わりについて見つめ直す良い機会となった。またAEDを設置したことを運営推進会議や自治会への広報によって案内し、介護サービス以外でも社会・地域へ貢献する組織としてのきっかけづくりを始めている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

出雲市街地の平野部の中にあり法人のグループには敷地内に小規模多機能事業所、特別養護老人ホームがある。「尊厳・安心・家庭的な雰囲気・絆」の理念のもと地域とのつながりを大切にされている。地域の行事の参加や保育園、地域のボランティアの方などが来られ交流がある。職員は4つの基本理念のもと利用者に寄り添い柔軟な対応をしている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) ○	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) ○
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) ○	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) ○
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) ○	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) ○
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) ○	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12) ○
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) ○	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う ○
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) ○	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う ○
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) ○		